

令和2年度当初予算要求状況の公表に係る県民意見と反映状況

「令和2年度当初予算」要求状況に対し、県民の皆様からいただいたご意見の概要、それに対する県の考え方及び予算への反映状況は次のとおりです。

番号	ご意見の概要	県の考え方及び反映状況	所管課
1	<p>昨年のラグビーワールドカップに続き、今年オリンピック・パラリンピックの開催を控え、スポーツへの関心が高まっていると感じます。</p> <p>県ではスポーツによる地域の活性化を図るとのことですが、具体的にはどのように取り組んでいくのでしょうか。</p> <p>例えば、先般の箱根駅伝で優勝した青山学院大学駅伝部など、全国大会で優勝できるような強豪チームに大分県に合宿してもらえば大きな話題になるし、スポーツ関係者の来県が一層促進されると思いますが、いかがでしょうか。</p>	<p>県では、スポーツによる地域の活性化を図るために、スポーツコミッションの設置による、官民一体となった大学・社会人等のスポーツ合宿誘致を行うほか、東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて、オリンピック聖火リレーやパラリンピック聖火フェスティバルを開催するとともに、代表チームの事前キャンプの受入を行い、地域経済の活性化を図るとともに、地域住民との交流を促進します。</p> <p>また、若者に人気のアーバンスポーツの普及・振興による若者の定住を促進するほか、大分スポーツ公園の利活用を促進します。</p> <p>さらに、県内の3つのプロスポーツチーム（大分トリニータ、バサジィ大分、三好ヴァイセアドラー）と連携して、学校等訪問や無料招待等を行う県民DAYを実施することで、県民がスポーツに親しむ機運の醸成を図ります。</p>	芸術文化スポーツ振興課
2	<p>全国的に出生数が減少し、深刻な状況と聞きます。大分県でも同じように出生数が減少しています。</p> <p>現実に、子どもを持ちたくても経済的な問題など様々な理由で諦めている人がいます。</p> <p>子どもを持ちたい人が希望の子どもを持てるような子育て支援の充実をお願いします。</p>	<p>子どもを持ちたい希望を叶えるためには、子育て環境の整備や経済的負担の軽減、社会全体で子育てを支える環境づくりが重要と考えています。</p> <p>そこで、保育所や放課後児童クラブ等の整備、保育人材の確保対策などに取り組んでいます。</p> <p>また、保育料は幼児教育無償化で3歳以上は無償となりましたが、本県では、これに併せ、3歳未満児の保育料を第2子以降は免除するなど取組を拡大してきました。</p> <p>今後は、地域での子育ての応援や多様な保育にも対応できるよう、さらに取組を進めてまいります。</p>	こども未来課
3	<p>最近、テレビや新聞報道でプラスチックごみの記事をよく目にします。飲食店ではプラスチックストローを紙製ストローに変えるなど様々な企業努力が行われているところですが、県内でもマイバッグ運動などの取り組みをしていると思いますが、さらにプラスチックごみ対策に力を入れて、子どもたちにきれいな環境を残して欲しいです。</p>	<p>県では、マイバッグキャンペーンの実施やおおいたうつくし作戦による海岸清掃活動、事業者による廃プラスチックリサイクル設備導入の支援等を通じて、プラスチックごみの削減や環境保全に努めています。</p> <p>来年度は、取組強化期間を設定し、海ごみに関するワークショップやプラスチックごみ削減に関する企業・NPO団体等の取組を紹介するブース展示など、体験参加型イベントの開催を予定しています。</p> <p>また、消費者団体や事業者等と連携を図りながら、プラスチック資源の循環を進めていきます。</p>	うつくし作戦推進課 循環社会推進課
4	<p>中小企業にも若い人たちが就職してもらえるよう支援を強化してほしいです。そのためにも県外からU I Jターンを考えている人に大分県を選んでもらい、働いてもらえるよう取り組んでいただきたいです。</p>	<p>県では、若年者のU I Jターン就職を促進するため、令和2年度から福岡市中心部に拠点施設を開設する予定です。</p> <p>ここでは、来訪した方の意識や関心に応じて県内企業の情報発信を行うイベント等を実施する予定で、より多くの方に大分にU I Jターン就職してもらえるよう取り組みます。</p>	雇用労働政策課
5	<p>水田畑地化による園芸品目への転換を進めているようですが、これまで水稻中心の生産者にとって、園芸品目は馴染みがなく、新たに園芸品目に挑戦しても出荷して収益を上げるレベルまで持ち上げるのはハードルが高いと思われます。どのようなアプローチを図るのでしょうか。</p>	<p>農業を魅力ある儲かる産業として発展させるためには、消費量が年々減少する米に依存した本県農業の構造改革を進めることが重要です。そのため、令和10年度末までに1,500haを目標に収益性の高い園芸品目等への転換を進めていきます。</p> <p>このため、園芸品目の大規模な団地化を進めるとともに、需要が期待され機械化による省力生産が可能な露地野菜を推進品目に設定し、生産転換を支援します。</p> <p>加えて、水稻からの転換者が安心して営農できるよう、露地野菜販売額が生産原価を下回った場合に次期作付費用を助成する仕組を新たに導入することなどにより、園芸品目への転換をさらに加速していきます。</p>	園芸振興課

番号	ご意見の概要	県の考え方及び反映状況	所管課
6	<p>昨年台風19号では、東日本で記録的な大雨となり、河川の氾濫や堤防の決壊が発生したとのニュースを見ました。</p> <p>大分県も平成29年に大きな被害を受けておりますが、またいつ同様の災害に見舞われてもおかしくないと思うので、十分な対策をしてください。</p>	<p>県では、平成29年の九州北部豪雨や台風第18号による被害を受け、近年の降雨実績を反映した治水対策の見直しを進めております。</p> <p>来年度は、平成29年度に被災した日田市の大肥川や津久見川の改良復旧工事を進めるとともに、国の「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」も活用し、河川改修や河床掘削等を集中的に実施いたします。また、今年台風第19号で見られた堤防決壊に対応するための緊急対策も行う予定としています。</p> <p>これらの対策を通して、再度災害防止及び事前防災強化に向け、県土の強靱化を加速前進させていきます。</p>	河川課
7	<p>本年度発表された国の調査では、大分県内のいじめの認知件数が倍増したという記事を読みました。</p> <p>わたくしの子どもも学校でいじめに遭った経験があります。親としてとても心を痛めました。当時の担任の先生が親身になって相談に乗って下さり、大事には至りませんでした。</p> <p>いじめられて苦しんでいる子どもたちのためにも、組織として対応できる体制づくりをお願いします。</p>	<p>些細な「ひやかし」や「からかい」などの行為もいじめとしてとらえ、いじめを限定的に解釈せず児童生徒の少しの変化も見逃さないという姿勢で、各学校がいじめの積極的な認知に取り組んでいます。</p> <p>いじめ対応は教育相談コーディネーターを中心に学級担任やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等と連携し、チーム学校として組織的に対応することで、いじめの早期解決を図っていきます。</p> <p>また、いじめを生まないことも重要であり、来年度は「人間関係づくりプログラム」の普及・啓発をはじめることで、いじめを生まない魅力ある学校づくりに努めていきます。</p>	学校安全・安心支援課